腎臓病について

腎臓病は腎疾患に始まり 腎障害 腎不全へと進行します

腎障害になってくると検査で異常が出てきます

進行をできるだけ遅くするために治療を始めます

食餌療法が一番大切です 腎臓疾患用療法食を使



います

いかに食餌をきちんと食べられるかによって腎臓の負担がとれてきます

犬では 1-2 週間かけて 猫では数週間から 1-2 ヶ月間かけて変更します

数種類の薬を 内服できるのであればがんばって投薬します

(血液の流れをよくする薬 胃酸をコントロールする薬 抗生剤 増血剤

老廃物吸着剤 ビタミン剤など必要に応じて与えます)

水分の体内維持に異常が起きて脱水がひどくなり症状が悪化してきます

定期的に皮下輸液の注射処置で水分を補給します

高血圧症により とくに猫では視力障害が起きてきます

再生不良性の貧血によりさらに生活の質が低下してきます

初期のころより適切な治療を始めましょう

腎臓疾患は動物によって症状 治療法などが少し異なってきます

診察の時しっかりと相談されて その動物にあっている治療をします